

【防犯教室用動画7 迷惑電話防止装置の紹介】

※NA＝ナレーション

NA 特殊詐欺の電話の多くは自宅の固定電話にかかってくるので、詐欺の電話がかからないようにブロックすることが効果的です

現在、詐欺や悪質商法などの迷惑電話をブロックする手段として、録音する旨を相手に警告し、通話を録音するタイプや、警察や自治体などから提供された迷惑電話の番号データを元に、自動で迷惑電話の着信を拒否するタイプのものが販売されていますが、

今回は、自動で特殊詐欺や悪質商法などの迷惑電話の着信を拒否する機器を紹介します

(迷惑電話防止装置の接続の仕方を説明する場面)

NA まず、お使いの電話機から電話線を外します

外した電話線を、迷惑電話防止装置の電話回線と書かれた差込口に差します

次に、迷惑電話防止装置に付属している電話線を取り出し、一方を迷惑電話防止装置の電話機と書かれた差込口へ差しこみ、もう一方をお使いの電話機の差込口へ差しこんで、電話と装置を接続します

全ての線をつなぎ終えた後、電源に接続すれば、迷惑電話防止装置は自動的に設定を行い、使用可能となります

(迷惑電話防止装置の使い方を説明する場面)

NA 迷惑電話防止装置は、ランプの色でかかってきた電話の安全度をお知らせします

緑は、家族や友人など使用者が着信を許可した電話番号
黄色は、迷惑電話としては登録されていないが、注意が必要な電話番号
赤は、警察や自治体などから迷惑電話として情報提供されている電話番号
又は、使用者が着信拒否登録をした番号です

装置が迷惑電話として判断すれば、自動で電話を切断しますが、この際、着信音は鳴りません

また、迷惑電話をとってしまったら、

通話中に『拒否』ボタンを押せば、相手にメッセージを流した上で通話を終了し、今後、同じ電話番号からの着信を自動で拒否します

このような迷惑電話をブロックする機器や電話機については、インターネットや大手家電量販店で販売していますが、貸出制度などを設けている市町村もありますので、設置をご検討の方は、一度お住まいの市町村にお問い合わせください